

## 令和3年度退職教員の紹介

|         |  |   |
|---------|--|---|
| 部 局 名   | 大学院農学生命科学研究科   |  |
| 氏 名     | 岡田 謙介  |   |
| 職 名     | 教授   |   |
| 本学在職期間  | 平成22年4月～令和4年3月   |   |
| 所 属     | 農学国際専攻 地球生物環境学講座 国際農業開発学分野   |   |
| 専 門 分 野 | 熱帯作物栽培生理学  |   |
| 略 歴     | <p>昭和54年3月 本学農学部卒業</p> <p>昭和59年3月 本学大学院農学系研究科博士課程単位取得退学</p> <p>昭和59年4月 日本学術振興会奨励研究員（受入機関：本学農学部）</p> <p>昭和60年12月 国際半乾燥熱帯作物研究所(ICRISAT, インド)副主任微生物研究者</p> <p>平成2年4月 農林水産省熱帯農業研究センター研究員</p> <p>平成4年1月 国際熱帯農業センター (CIAT, コロンビア)長期客員研究員</p> <p>平成9年4月 国際農林水産業研究センター主任研究員</p> <p>平成16年4月 (独)中央農業総合研究センター総合研究第2チーム長</p> <p>平成20年4月 国際農林水産業研究センター主任研究員</p> <p>平成22年4月 東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授（IPADS 担当）</p> <p>平成26年4月 東京大学大学院農学生命科学研究科教授</p>   |   |
| 研究内容    | <p>Ae, Noriharu, Arihara, Joji, Okada, Kensuke, Yoshihara, Teruhiko T., Johansen, Chris. “Phosphorus uptake by pigeon pea and its role in cropping systems of the Indian subcontinent.” <i>Science</i> 248 (1990): 477-480.</p> <p>Okada, Kensuke and Lopez-Galvis, Lorena “Improving resource utilization efficiency in rice production systems with contour-levee irrigation in Colombia: Application of cutting-edge science and technology in developing countries.” In Kokubun, M. and Asanuma, S. <i>Crop Production under Stressful Conditions</i>, Springer, Singapore Pte Ltd. 2018</p> |   |